

朝日広告社が企画・実施を担当 「カルビー miino (ミーノ) 粟島 一人娘プロジェクト」が 2023 63rd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS デザイン部門 ファイナリストに入賞

株式会社朝日広告社（本社：東京都中央区／代表取締役 社長執行役員：福地 献一）は、当社独自のソリューションとして「離島SDGsアクション*」を進めてまいりました。今回、その一つとして企画・実施したカルビー株式会社の豆スナック「カルビー miino (ミーノ) 粟島 一人娘プロジェクト」が、一般社団法人 ACCが表彰する「2023 63rd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」デザイン部門においてファイナリストに入賞いたしました。

*「離島SDGsアクション」は、持続可能性の課題先進地と言われる有人離島の社会課題をテーマにした企業のSDGsアクションプログラムを独自に開発するとともに、離島地域の持続可能性に取り組んでいます。

■ 「カルビー miino (ミーノ) 粟島 一人娘プロジェクト」について。



本プロジェクトでは、生産者の高齢化と後継者不足、島の限られた圃場、完全無農薬・手作業で極めて手間がかかる生産などの課題に対して独自の農業モデルを開発。島北部の耕作放棄地を開墾し新たな圃場づくりをするとともに、播種から収穫まで一連の栽培にカルビー社員やカルビーファン、大学生などが毎回全国から来島して農作業を行うことでmiinoの原料である希少な在来種の青大豆「一人娘」の持続可能性と粟島での新たな価値創出に取り組んでいます。それらの取り組みを通じて、関係人口づくりや栽培の後継者づくり、地元メディアなどを通じたPRでの話題化にもつなげています。

この取り組みは、第3回新潟SDGsアワード（2023年3月）で大賞も受賞いたしました。

「カルビー miino (ミーノ) 粟島 一人娘プロジェクトホームページ」はこちら
<https://www.calbee.co.jp/hitorimusume/>

■ 粟島での栽培支援活動の様子



■ miino(ミーノ) 粟島一人娘

■ その他活動



商品（限定発売）



絵本



第3回 新潟SDGsアワード
大賞受賞



新潟大学
SDGs演習での講義

■ ASAKOスタッフ

株式会社 朝日広告社

クリエイティブディレクター：井上征一郎（企画立案、クリエイティブディレクション）

アカウントエグゼクティブ：吉川さやか（プロデュース、プロジェクトマネジメント）

イベントプランニング：松浦孝宣（イベントプロデュース、運営事務局）

※ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS について

「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」は、テレビ、ラジオ CM の質的向上を目的に、1961年より開催する広告賞「ACC CM FESTIVAL」を前身とし、2017年よりその枠を大きく拡げ、あらゆる領域におけるクリエイティブを対象としたアワードにリニューアルしました。名実ともに、日本最大級のアワードとして広く認知されており、クリエイティブにたずさわる人々の大きな目標となっています。

※デザイン部門について

審査基準は心から応援したいプロジェクトを応援すること。デザインをプロジェクトと捉え、社会へのビジョンを描き、新しい手段で人々の意識や行動を変える未来への継続性や将来性があるプロジェクトを表彰します。

デザイン部門入賞作品リスト

https://www.acc-awards.com/festival/2023fes_result/design.html

■「離島SDGsアクションプログラム」や地域活性化支援について

当社は今後も、離島地域の持続可能性に貢献するとともに、日本各地の独自性の高い産品や貴重な文化など通じた地域活性化や新商品開発、ビジネスモデルづくりに取り組んでまいります。

「離島SDGsアクションプログラム」や様々な地域活性化の事例、ソリューション実績などにご興味のある方はお気軽に下記連絡先までお問い合わせください。



【本件に関するご相談・お問い合わせ先】

株式会社朝日広告社
 戦略ビジネスチーム 担当：井上
 営業第七局第一部 担当：吉川
 E-mail：senryaku-bt@m.asakonet.co.jp

[報道関係者様]お問い合わせ先
 経営企画室：高山、白石
 Tel：03-3547-5450
<https://www.asakonet.co.jp>